

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

直島町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

香川県香川郡直島町

3 地域再生計画の区域

香川県香川郡直島町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の人口は、1959年の7,842人をピークに減少しており、継続的に人口減少が進行している。

総人口の推移は、1995年の4,162人から2020年には3,103人となり、この25年間で合計1,049人減少し、2024年には2,945人となっている。この先の展望として、国立社会保障・人口問題研究所によると、2060年には総人口が1,877人となる見込みである。

社会動態について、2023年は転入者数が転出者数を22人上回るなど一時的に増加に転じた年もあるなど、減少幅は緩やかとなっている。自然動態について、長年にわたり死亡者数が出生者数を上回っており、2023年は29人の減少となっている。

年齢3区分別の人口動態をみると、年少人口は1995年の596人から2020年には312人へと、この25年間で284人減少し、ほぼ半減となっている。また、生産年齢人口は、1995年の2,672人から2020年には1,691人へと、この25年間で981人減少している。一方で、老年人口は1995年の894人から2015年の1,073人をピークに減少しているものの、2020年には1,027人へと、この25年間で133人増加しており、少子高齢化が進んでいる。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、基幹産業である精錬業と観光業、水産業を支える労働力の不足や地域経済の縮小、高齢化による福祉負担増加、さらには地域コミュニティの衰退など、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、町民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り自然増につなげる。また、移住を促進するとともに、安定した雇用の創出や地域を守り活性化するまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。なお、これらに取組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ目標の達成を図る。

- ・基本目標1 しごとをつくる
- ・基本目標2 人の流れをつくる
- ・基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ・基本目標4 魅力的な地域をつくる

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2029年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	生産年齢人口 (15歳以上65歳以下の数)	1,646人	1,651人	基本目標1
イ	社会動態による増減数	-19人	-6人	基本目標2
ウ	年少人口 (14歳以下のこども数)	274人	312人	基本目標3
エ	民間住宅戸数 (アパート等)	12戸	50戸	基本目標4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第3期直島町まち・ひと・しごと創生推進事業

ア しごとをつくる事業

イ 人の流れをつくる事業

ウ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

エ 魅力的な地域をつくる事業

② 事業の内容

ア しごとをつくる事業

漁業の担い手確保や施設整備による持続的発展、観光施設の充実や特産品開発による商工・観光の活性化、企業支援・誘致による工業振興、DXを活用した地域通貨やクーポン導入などに取り組み、町内の消費拡大を図るほか、企業や関係機関と連携を強化し、各エリア・施設周辺の賑わいの創出を図ることで安定した雇用を創出する。

【具体的な事業】

- ・ 商業・観光交流複合施設整備事業
- ・ デジタル地域クーポン・地域通貨導入事業
- ・ 観光施設整備事業 等

イ 人の流れをつくる事業

港湾や交通アクセスを含むターミナル機能の充実、観光資源や郷土芸能を活かした観光振興と官民連携によるイベントの推進、移住希望者に向けた各種支援や就労機会の案内などサポート体制の充実に努めるほか、国内外へのPRや国際人材の育成を進めることで、地域の魅力を広く発信し、新しい人の流れを創出する。

【具体的な事業】

- ・ 官民連携による公共交通機関の整備事業
- ・ 観光PR事業 等

ウ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

こども園や学校の充実、育児相談や支援制度の拡充など子育て支援の充実を図るとともに地域全体で子育てを支える体制を構築し、高齢者や地域住民との協働を通じて、親子が安心して暮らせる環境を促進する。また、

働きやすい環境を整え、育児と仕事を両立できる支援を行うことで若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる。

【具体的な事業】

- ・ 子育て支援事業
- ・ 地域子育て支援拠点事業 等

エ 魅力的な地域をつくる事業

若者や移住に向けた住まいの確保、定住支援など住みやすい環境を整備するとともに道路・港湾の整備や交通サービスの充実により利便性の向上を図り、安全で便利な生活基盤を整備する。また、地域施設の充実や消防・防災対策の強化し、住民が安心してくらせる環境を構築する。さらにデジタルトランスフォーメーション(DX)を活用した行政・生活サービスの効率化を図り、健全な財政運営を推進することで持続可能な魅力的な地域をつくる。

【具体的な事業】

- ・ 宅地造成事業
- ・ 宮浦港駐車場整備事業
- ・ 港湾県営事業負担金（港湾事業に対する地元負担金）
- ・ 海の駅大規模改修工事
- ・ 町民会館改修事業
- ・ 高潮・大雨等浸水対策事業 等

※なお、詳細は第3期直島町まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標(KPI)）

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

800,000千円（2025年度～2029年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度9月ごろに外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。評価後、速やかに直島町公式WEBサイト上に公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から2030年3月31日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から 2030 年 3 月 31 日まで